

独立行政法人労働者健康安全機構  釧路ろうさい病院

地域医療連携総合センターだより

No.56

- I. 泌尿器科領域のがん治療について
- II. セカンドオピニオンについて
- III. 今後のイベント開催予定について



発行：2018.9 釧路労災病院地域医療連携総合センター

理念：最新の知識と技術に基づき、良質で信頼される医療を実践します。

泌尿器科領域のがん治療について

泌尿器科領域の悪性腫瘍には、腎細胞癌、腎盂尿管癌や膀胱癌・尿道癌などの尿路上皮癌、前立腺癌、精巣癌、陰茎癌、副腎癌、後腹膜腫瘍などがあり、近隣の医療施設から紹介される患者さんも多く、確定診断から手術を中心とした外科的治療、放射線療法、化学療法・免疫チェックポイント阻害薬などによる薬物療法、治療後の経過観察などを行っています。

腎細胞癌では、低侵襲の鏡視下腎全摘除術を基本術式として 4 cm 以下の早期癌や腎機能低下例では腎機能温存を考慮した腎部分切除術を行っています。有転移腎細胞癌に対しては、従来からのインターフェロンや分子標的治療薬に加えて免疫チェックポイント阻害薬であるニボルマブ(オプジーボ®)による治療も行っています。

腎盂尿管癌に対しては鏡視下手術による腎尿管全摘除術を標準術式とし、表在性膀胱癌では経尿道的内視鏡手術(TUR-Bt)や膀胱内注入療法(BCG)を、筋層浸潤膀胱癌に対しては膀胱全摘除術＋尿路変更術(回腸導管や回腸代用膀胱術)を行っています。有転移・再発症例に対しては従来の化学療法(M-VAC)より副作用が軽減され GC(ゲムシタビン＋シスプラチン)療法を第一選択として、最近では免疫チェックポイント阻害薬ペムブロリズマブ(キイトルーダ®)の使用も開始しています。

早期の前立腺癌に対しては根治療法として手術療法と放射線療法を中心に行っていますが、症例によっては積極的監視療法を行う場合もあります。手術療法は尿禁制や性機能温存を考慮した開腹前立腺全摘除術を行っています。近年急増しているロボット支援手術を希望した場合には関連施設を紹介しています。進行癌や再発・転移癌に対しては、従来からの内分泌療法(男性ホルモンを抑えるLH-RHアナログやLH-RH アンタゴニストの注射剤＋内服薬)に加えてエンザルタミド(イクスタンジ®)やアピラテロン(ザイティガ®)などの新規内分泌治療薬、ドセタキセルやカバジタキセルによる化学療法を患者さんの状態を十分考慮した上で施行しています。骨転移症例に対してはゾレドロン酸やランケル抗体の使用、放射線治療を行っています。

最近では外来化学療法センターを利用した通院による化学療法や免疫チェックポイント阻害薬治療患者が増加しており、特に免疫関連の副作用では腫瘍内科 Dr.を中心とした免疫チェックポイント阻害薬連携チームと協力して治療を行っていく体制を整えています。

泌尿器科部長 佐々木 芳浩

セカンドオピニオンについて

セカンドオピニオンとは、主治医以外の医師に現在の診断・治療の妥当性、その他の治療方法の確認とその根拠について聞くことができます。患者さんが納得いくまで他の医師に意見を求めることは、安心して治療に臨むことにつながり大変有効です。

当院もセカンドオピニオン外来を開設しており、ご相談に応じております。

他院を受診している方

当院の医師にセカンドオピニオンを希望される場合には、セカンドオピニオン外来をお申し込みください。セカンドオピニオン外来では検査や治療は行いませんので、患者さんの主治医からの診療情報提供書等が必要となります。また、当院での検査や治療をご希望の場合は、セカンドオピニオン外来の対象とはなりませんので、一般の外来を受診してください。なお、セカンドオピニオン外来は完全予約制となっておりますので、相談希望される方は、事前にお申し込みが必要となります。※申込書に記入していただき、当院宛にFAX若しくは郵送をしていただきます。

セカンドオピニオン外来に持参していただくもの

- ・診療情報提供書
- ・レントゲンフィルム(CD-ROM、DVD等も可)
- ・検査記録、病理標本など

※主治医からの情報や検査資料がない場合には、一般的なお話ししかできず、有効なセカンドオピニオンは提供できませんので、診療情報提供書、検査資料などを必ずお持ちください。また、相談に必要な資料を事前にお預かりする場合がありますのでご了承ください。

●セカンドオピニオン予約方法(完全予約制)

予約窓口	地域医療連携総合センター
予約承り時間	8:15～17:00 (月～金)
電話番号	0154-32-3464(直通)
料 金	10,800 円(保険適応外) 60 分



今後のイベント開催予定

～市民公開講座～

日時:平成30年10月13日(土)12:30～

場所:釧路労災病院 3階講堂

第一部 講演「移植医療を必要とする子供たち」

演者:国際移植者組織 トリオ・ジャパン会長 青山 竜馬氏

第二部 対談「移植医たち」作者と語る移植フロンティア

演者たち・著者 谷村 志穂氏

第三部 シンポジウム「臓器移植を増やすために」

司会:市立釧路総合病院ドナーコーディネーター 亀井 恵子氏

入場無料

ピンクリボン啓発活動

日時:平成30年10月13日(土)10:30～12:30

場所:イオン釧路店 1階「光の広場」

※相談コーナー、検診の必要性や自己検診方法、パネル展等 入場無料

マンモグラフィーサンデー〈乳がん検診〉

(日曜日のマンモグラフィー検診の実施)

日時:平成30年11月11日(日)8:30～12:00

場所:当院 外科外来

対象:一般市民30名 要予約※放射線技師女性が対応いたします。

お問い合わせ先: 釧路労災病院 医事課外来係

☎22-7191(内線:2107)